

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.95

2020.1月-3月



2/29 (土)

「和楽器オーケストラあいおい
結成20周年記念コンサートin西脇」

西脇讃歌

音楽の話・輪・和・wa

■寄稿 村上成美

新おんがく談義

■寄稿 高木美香

四月十九日開催

Stella Apika
「コンサート」

■寄稿 遠藤頌豆

結成20周年記念コンサートin西脇
和楽器オーケストラあいおい
二月二十九日開催

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

2月29日(土) 結成20周年記念コンサートin西脇

和楽器オーケストラあいおい

和楽器オーケストラあいおいメンバー 尺八演奏家 遠藤 頌豆



どーも！皆さまこんにちは。和楽器オーケストラあいおいの尺八担当、遠藤頌豆（しょうとう）と申します。この度、2月29日(土) アピカホールにて和楽器オーケストラあいおい西脇公演が決定しました！そこで、私からこの公演の魅力（4つあるよ〜）を、この場を借りて全力でお伝えしたいと思います。読んで損はさせませんよ〜。

【魅力その1】多種多様な和楽器が「見れて」「聴けて」「触れる」こと！和楽器オーケストラあいおい（以下、あいおい）は、その名前のおとおりオーケストラ編成なので、様々な和楽器を一度に楽しむことができます。尺八、篠笛、能管、箏、十七絃、二十五絃箏、三味線、琵琶、小鼓、締太鼓、大太鼓、おりん、木魚…、書ききれない！し・か・も！今回は「見て」「聴く」だけでなく「触る」こともできるんです。なんと開演前に楽器体験コーナーをご用意しています。尺八奏者の僕だって、なかなか他の和楽器には触れないんですよ。まして市民の方なら言うまでもなく、ですよ！

【魅力その2】一般の人でも「楽しく」「学べる」プログラム！日本の古典音楽は素晴らしい！と言っても、長時間聴き続けるのはちょっとしんどい。あいおいは古典も演奏しますが、ポップスやジャズ、アニメソングだって演奏します。なので「俺あ、堅苦しいの嫌だよ」なんて御仁もきっとご満足頂けますよ。だが、しかし！「楽しむ」だけで終わらせないのがあいおいの真骨頂。「学べる」ことも大きな魅力。この公演では各楽器の紹介&古典の演奏があり、和楽器本来の持ち味や歴史、演奏者の所作や息遣いを感じることができます。日本文化への大きな「学び」となること請け合いですよ。

【魅力その3】メンバー全員が専門教育を受けている&演奏家として活躍している！あい

おいメンバーのほぼ全員が東京藝大を中心とする音大出身者です（僕もだよ！エッヘン）。しかも、多くが人間国宝や家元の先生から直接指導を受けた精鋭ぞろい。さらに、各々が個人でも現在進行形で活躍する演奏家なんです。一人一人があいおい以外でも精進を重ねている…それがオーケストラで合奏したら！想像しただけで大興奮の鼻血ブーです。

【魅力その4】代表がイカしたナイスガイ&メンバーがあったかい！もー最後は身内自慢でしょ！あいおいのメンバーは優しい&謙虚&あったか！みんなそれぞれ立派な経歴をもっているのに、偉そうな人は一人もいません。だから、楽器体験や終演後のロビーでメンバーを見かけたら、皆さんからぜひぜひ声をかけてみてください。演奏者って声をかけられると嬉しいものなんですよ〜。絶対喜びます!!あ！代表のこと書くスペースが…（代表の松崎はちょっとり太めのナイスガイです!）

以上だーっと魅力を紹介してみました。どうですか？来くなりますよね？今回の公演は事前練習を重ねた市民の方も参加していたく予定になっています。市民も演奏者も観客もスタッフもみんな楽しめる舞台になりますよ。2月29日(土) アピカホールで待ってるよ〜。



2月29日(土) 13時30分開演（12時45分開場）

結成20周年記念西脇公演

「和楽器オーケストラ」との出会いから

アピカ和楽器教室生 遠藤 宏美



2017年春「ドキドキ体験 ワクワク鑑賞 楽しい共演!」「和楽器オーケストラの一員になりステージで演奏しよう!」「和楽器Party!」ポップな言葉が並んだチラシを目にしました。「わあおもしろそう」以前から和楽器に興味があり、練習日時も都合がつくことを確認し、すぐに申し込みをしました。

6回の練習の後、7月28日、和楽器オーケストラの人達に混じって、箏を演奏しました。が、自分が箏をちゃんと弾けたかどうかより、尺八、箏、三絃、笛、琵琶等様々な和楽器の織り成す音色、華やかな和の雰囲気、に圧倒され、舞い上がってしまったことだけが記憶に残っています。また、混声Còroアピカ、アピカ児童合唱団の皆さんとの共演もあり、得がたい体験とともに楽しい思い出の一コマとなりました。その時のチラシと楽譜“日本の四季”は今でも大切にしています。

そしてその後、引き込まれるように『アピカ和楽器教室』に入りました。月2回のグループレッスン。贅沢にもアピカホールの舞台です。技術的にはなかなか思うように上達とはいかない私ですが、グループでの練習ということで、メンバーにも支えられ、先生には温かい声かけ、ご指導をいただき、和やかな雰囲気の中楽しみながら続けることができます。

和楽器と聞くと敷居が高いイメージがあるかも知れませんが、洋楽器と同様、身近にあれば、触れてみたい、音を鳴らしてみたいと思う人は多くあるはずです。箏の新福かな先生、尺八の松崎崑山先生

には、敷居を無くすべく、教室の講師のみならず、和楽器体験やミニコンサートの場を多く設けるなどして、この西脇市内でも和楽器の普及にご尽力いただいています。また、先生方の演奏は必見です。ぜひ、見て聴いていただきたく思います。尺八と箏の音色の奥深さに心洗われることでしょう。和楽器に興味を持ってくださる仲間が一人でも増えればうれしい限りです。

私たち生徒は、年に数回、発表会に出演する機会をあたえてもらっています。

市の西脇市芸術祭（市民会館）照楓会（西林寺）市民音楽祭（アピカホール）等です。昨年は、先生方の地元、姫路での「ふれあいの祭典ひょうご民俗芸能祭」にも出演させていただきました。

とても緊張しますが、演奏後は晴れやかな気分になります。あと、見ている方々に何か伝わったろうかと思い巡らせたりもします。

それから最後に…今年2月29日に「和楽器オーケストラあいおい結成20周年記念コンサートin西脇」が開催されます。再びドキドキワクワクです。



2017年7月28日開催 第137回しばざくらコンサート「和楽器Party!!」より

4月19日(日) 14時開演(13時30分開場)

Stella Apikaコンサート

ピアノ 高木美香

「音の厚み・音の重なり」を楽しんで頂くコンサート、今回のStella Apika〈ステッラ・アピカ〉のコンサートは、アンサンブルをメインにしたプログラムです。Stellaメンバーの中辻史子(ソプラノ/西脇市)・梅田亜紀(ソプラノ/西脇市)・高木美香(ピアノ/多可町)に加え、アピカ・ジュニア・ストリングスで指導にあたられている久保ふみ先生(ヴァイオリン/神戸市)・山本英恵先生(ヴィオラ/加東市)にも友情出演して頂きます。

演奏者を簡単にご紹介いたします。中辻さんは、聴く人を包み込むような優しく温みのある歌声をお持ちで、美しい日本語の発音が聴く人の心を和ませます。梅田さんは、発声した瞬間からスピード感のある透き通った歌声で、コロラトゥーラを思わせる高音が素敵な方です。久保さんの深く豊かな音色・凛とした音楽性は、強く惹きつけられるものがあり、潔さがあります。山本さんのヴィオラでヴァイオリンパートを軽々と弾きこなす高いテクニックと、細部までこだわった伸びやかで芯のある音色は、とても魅力的です。

この4人の方とそれぞれに共演させて頂いたことはあるのですが、同時に5人で演奏することは、これまで機会がなかったので、私自身とても楽しみです。アピカホールの素晴らしい空間と音響、スタインウェイのピアノ、そして聴きに来てくださるお客様とともに、今回のコンサートのテーマでもある「音の厚み・音の重なり」を大切にしたい演奏ができればと存じます。

プログラムは、ヴァイオリン・ヴィオラ・ピアノのトリオ、ソプラノの2重唱、ソプラノとトリオなど、あらゆる組み合わせで演奏させていただきます。トリオではモーツァルト作曲クラリネット・ヴィオラ・ピアノのためのトリオ《ケーゲルシュタット》を、この曲はモーツァルトが「ケーゲルン」という遊びに興じながら作曲したと言われています。「ケーゲルン」(ドイツ語)とは、現代で言うボーリングのような遊びです。モーツァルトが遊びながら作曲した、と聞くと簡単な曲のように思われますが、3楽章仕立てで、モーツァルトらしい軽快な感じと華やかさをあわせ持

ち、しっかりとした演奏技術を要する曲です。

本来ならば、クラリネットで演奏されるのですが、今回はクラリネットと同等の音域を持つヴァイオリンで代用して演奏いたします。

その他には、日本に生まれ育った人なら誰でも口ずさめる唱歌11曲をメドレーにした源田俊一郎編曲『ふるさと四季』を、更にアレンジを加えてソプラノ2声とトリオの編成で演奏させていただきます。

このポナンタゴンを読んで下さっている皆様、是非とも2020年4月19日(日)には、アピカホールへ足をお運びください。Stella Apikaのメンバー一同、お待ち申し上げております。



昨年のコンサートの様子

4月19日(日) 14時開演(13時30分開場)

Stella Apika コンサート

アンサンブル編 ~歌と弦とピアノで~

入場料 一般 1,000円
高校生以下 500円

出演者 中辻史子(ソプラノ)
梅田亜紀(ソプラノ)
高木美香(ピアノ)
*久保ふみ(ヴァイオリン)
*山本英恵(ヴィオラ)

(*は友情出演)

プログラム

- ♪古典イタリア歌曲より
- ♪歌の翼に メンデルスゾーン 作曲
- ♪クラリネット・ヴィオラ・ピアノのためのトリオ
《ケーゲルシュタット》 モーツァルト 作曲
- ♪オペラ《カヴァレリア・ルスティカーナ》より
間奏曲 ~Ave Maria~ マスカーニ 作曲
- ♪ふるさと四季 源田俊一郎 編曲 ほか

演奏家登録制度 Stella Apika (ステッラ・アピカ)

Stella Apika (ステッラ・アピカ) は、北播磨地域を中心に活動をしている演奏家の集まりです。メンバーは、主に音楽大学・教育大学音楽科等で専門的に学び、卒業後も積極的に音楽活動や音楽教育に携わっています。大学を卒業すると、とかく演奏をする機会も少なくなるのですが、音楽活動の継続を希望する人たちが集まり、演奏する機会を増やせたら、と考えています。また、北播磨地域の音楽文化の向上に貢献しながら、自分たちのスキルアップを目指そうと考えています。

Stella (ステッラ) とはイタリア語で「星」を意味する言葉です。その言葉のように、キラリと光る音楽、キラリと輝く演奏家を目指しています。アピカホールで出会い、アピカホールの舞台に立ち、アピカホールを拠点に活動していこうという思いを込め、名前にApikaをつけました。

Stella Apikaのメンバーは、ただ演奏するだけではなく、コンサートの企画・運営等の裏方も行っています。演奏と裏方の両方が出来る方、演奏は出来ないけれど企画に参加してみたい方、アピカホール事務局またはメンバーにお声がけください。

2019年2月24日(日)開催の「お気軽クラシックコンサート」より 出演メンバー



心でフルートを奏でて ～フルートに魅せられて～

フルート奏者 村上成美

音楽との出会い

皆様初めまして、フルート奏者の村上成美です。これから1年間、フルートとの出会いに始まり、東京藝術大学時代の思い出や音楽演奏の楽しさ、近年目指している音楽と美術の融合など、演奏活動の徒然に思う事を綴っていきます。音楽とは全く異なる表現方法ゆえ不慣れな部分もあるかと思いますが、お付き合いのほど、よろしくお願いいたします。

私は今、フルートを吹いていますが、幼稚園の頃から習っていたのはピアノで、幼いながらも将来はピアノの道に進もうと考えていました。また、音との出会いという意味では、邦楽と洋楽の違いはありますが、箏をたしなんでいた祖母が、出身地の神戸で宮城道雄先生とよく演奏会に出演した話を小さい頃によく聞かされました。その影響で、藝大入学後は副科でピアノと箏を専攻しました。

物心つく頃からピアノを習い、音を奏でる事が面白かったために暇さえあれば夢中になってピアノを弾いていたものです。重春小学校時代は西脇市児童合唱団に所属し、細田重康先生のご指導の元、関西弁で歌う「こどものための合唱組曲『チコタン』」の練習に励んだのは懐かしい思い出です。細田先生には小学校の音楽の授業や合唱発表会でピアノ伴



奏をさせて頂き、人前で演奏する貴重な機会を与えられた事とても感謝しています。

フルートの道へ

南中学校に進学すると吹奏楽部に入部しました。さて、楽器は何にしようか？私は小学校の時、密かにお年玉を貯めてクラシックギターを買い、独学で弾いていました。そこで、吹奏楽の中で唯一の弦楽器であるコントラバスもいいかなと思いました。そんなある日、NHK交響楽団のフルート奏者がバッハの「ポロネーズ（管弦楽組曲第2番ロ短調BWV1067より）」を演奏するのをテレビで見て、“これだ！”と衝撃を受けたのです。

バッハの音楽に心奪われたのか、フルートの音色が気に入ったのかはよく覚えていませんが、その瞬間、フルートを吹いてみたくな

りました。しかし、フルートは人気が高く希望が殺到したのです。最終的にじゃんけんで決める事になり、私は幸運にも勝つ事ができました。もし、あの時負けていたら、私の人生は変わっていたかもしれないと、今も時折思います。

後にこの「ポロネーズ」は人生の折々で演奏する機会を得ました。藝大に入って最初の学園祭「藝祭」のコンサートや、2020年12月には、現在活動を共にしているアンサンブル of トウキョウの東京・紀尾井ホールでの演奏会「バッハの輝き」で演奏する予定です。

美しい音を作る

吹奏楽部の顧問だった亡き恩師・藤崎成美先生——読み方は違いますが、偶然にも私と同じ名前です——との出会いは、私にとってフルートとの出会いでもありました。先生はいつも「美しい音を追及しなさい」とおっしゃっていて、音作りを徹底的に叩き込まれたものです。そして私は、管楽器の演奏には欠かせない、自分の息で音を作るロングトーンという根本的な作業がとても好きになりました。

南中学の古い校舎の窓越しに、春は萌黄色に、冬は寒々しく四季折々に変化する周囲の

山々を眺めながら、藤崎先生が教える美しい音作りに明け暮れました。窓の外から聞こえる小鳥のさえずりに耳を傾け、フルートで真似してみたいと思ったものです。その頃に日々心がけていた美しい音こそ、今でも私が実践しているフルート演奏の基本であり、先生の言葉は生涯の教えとなりました。

中学3年生の時、南中学は初めて全国大会に出場しました。しかも、結果は何と銀賞。これには驚くと同時に大変感動して、藤崎先生と一緒に皆で大喜びしました。会場となった横浜の神奈川県民ホールは今も前を通る度に当時の事が懐かしく思い出されますし、その時に演奏した「リシルド」序曲は、後に東京佼成ウインドオーケストラで演奏した際に懐かしくて涙が出そうになったものです。

——多感な幼少期や青春を西脇の自然豊かな素晴らしい環境で過ごしたからこそ、音楽に必要な感受性が育まれたと考えています。西脇には本当に感謝しています。



プロフィール 村上 成美 (むらかみ・なるみ)

西脇市和田町出身。東京藝術大学を経て、同大大学院を修了。フルートを吉田雅夫、金昌国、ハンス・ベーター・シュミッツの各氏に師事。在学中に東京文化会館推薦音楽会に出演し、第3回日本管打楽器コンクールに入選。NHK-FM「フレッシュコンサート」に度々出演。その後、東京藝術大学管打楽器科の助手を務め研鑽を積む。2002年にVDE-Gallo社（スイス）よりフルートとパイプオルガンによるCDを発売後、画家アンドリュー・ワイエスの記念アルバム「サラバンド」、及びクロード・モネの作品をイメージしたアルバム「ルエルの眺め」をリリース。近年は音楽と美術との融合による新たな音楽活動を実践している他、ソロ又は室内楽においてはアンサンブル of トウキョウの定期公演に出演する等、国内外で演奏活動を積極的に行っている。最新アルバムは叙情的な楽曲を収録した「日本の郷愁」。



催しのお知らせ

3月8日(日) 14時開演(13時30分開場)

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ 8thコンサート

「春風と共に歌おう

～アピカに響く混声と児童の歌声～」

第一部 ♪ふるさとの町～西脇讃歌～
♪混声合唱「イタリア歌めぐり」
♪子どもミュージカル 『おむすびころりん』

第二部 ♪サウンド・オブ・ミュージックメドレー
ほか

入場料
一般 2,000円
高校生以下 1,000円

アピカホール弦楽アンサンブル
Apika Junior Strings
アピカ・ジュニア・ストリングス
第8回コンサート

令和2年3月28日(土)
15:00開演(14:45開場予定)

入場 無料
※観客参加あり
※楽器貸出あり

会場 西脇市立芸術文化センター「アピカホール」
〒677-0015 西脇市西脇991
0795-23-2000

出演者 アピカ・ジュニア・ストリングス
アピカホール初心者ヴァイオリン教室生

プログラム
・12の二重奏 K.V.487 (W.A.モーツァルト)
・アンナ・マグダレーナ・バッハのための音楽帳より
(J.S.バッハ/藤井園子 編曲)
・シンブル・シンフォニー (ベンジャミン・ブリテン)
・初心者ヴァイオリン教室生
きらきら星変奏曲 (鈴木鎮一 編曲)
ほか

子どもたちによる一年間の練習の成果を
ぜひお聴き下さい。

BOSCH ボッシュ
Invented for life
ビルトイン食器洗い機

予洗いなしで
しっかり洗える
洗浄力

お皿から鍋まで
まとめて洗える
収納力

深夜に使用しても
気にならない
静音性

株式会社 藤田幸三商店 西脇市高松町633-18
TEL.0795-23-5995 FAX.0795-23-6564

0120-165-995

3月28日(土) 15時開演(14時45分開場)

Apika Junior Strings 第8回コンサート

出演者 アピカ・ジュニア・ストリングス
(アピカホール弦楽アンサンブル教室生)
アピカホール初心者ヴァイオリン教室生

プログラム

- ・12の二重奏 K.V.487 (W.A.モーツァルト)
- ・アンナ・マグダレーナ・バッハのための音楽帳より
(J.S.バッハ/藤井園子 編曲)
- ・シンブル・シンフォニー (ベンジャミン・ブリテン)
- ・初心者ヴァイオリン教室生
きらきら星変奏曲 (鈴木鎮一 編曲)
ほか

子どもたちによる一年間の練習の成果を
ぜひお聴き下さい。

会議・セミナー・展示会・パーティ・同窓会 承ります

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

ご報告

9月29日(日)

ふるさとゆかりの演奏家シリーズ

ドミトリー・デミアシキン/生田敦子・恵子<DuoA&K> 『ジョイントコンサート ～スイスからの風～』

西脇にルーツのある生田敦子さん、
恵子さん姉妹がスイスで出会ったピ
アニスト、ドミトリー・デミアシキ
ン氏と共に西脇でジョイントコンサ
ートを開催されました。

クラシックの人気曲が生田姉妹に
よる連弾でさらに華やかな演奏を楽
しめる第1部、7つの世界的なコン
クールを制覇したデミアシキン氏に
よる技巧に凝った力強い演奏の第2
部、アンコールでは3人での3人6
手連弾を披露してくださいました。

見ても聴いても楽しいコンサート
で、小さなお客さまにも楽しんで頂
けました。



チケット発売お知らせ

2月20日(木) 9時より
チケット販売開始!

5月17日(日)
15時開演(14時30分開場)

第145回しばざくらコンサート

兵庫県立芸術文化センター開館15周年記念事業
佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2020関連企画

「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート～ええとこどり!

フランス・パリの街を舞台に、若き芸術家たち(ボヘミアン)の甘く切ない
恋物語を描いた名作オペラ「ラ・ボエーム」の魅力を、オペラ歌手の歌声と
ピアノの生演奏、わかりやすい解説で紹介する「ええとこどり」なコンサートです。

- ・入場料はワンコイン・500円(全席指定)。
ご家族・お友達・お仲間同士で気軽に鑑賞。
- ・関西を代表するプロ音楽家の生演奏。
関西弁の親しみやすい解説で初心者も安心。
- ・上演時間はあっという間の約100分(休憩
1回)観客参加のお楽しみコーナーも!

2月20日(木) チケット販売開始のお知らせ
9時より 窓口販売 アピカホール窓口
13時より 電話予約 アピカホール窓口
(21日よりアピカホール窓口・市民会館窓口で販売)
オペラの見どころ、聴きどころが詰まった
ハイライトコンサート!

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和心建設 株式会社

0677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

音楽の 話・輪・和・Wa

西脇讃歌

村上 幸子

二二六事件の勃発した昭和十一年に生まれて、第二次世界大戦へと突き進んでいった軍国主義の時代を子どもながらに経験し、終戦を迎えたのは国民学校四年生の時でした。以来今日のスマホの時代まで、かつて想像もつかなかった激変の時代を生きてきました。

暮らしている西脇は、杉原川の流域とはいえず、よくもまあこんな不便な土地に、播州織産業が発展したものだと感心してしまいます。ガチャマンと言われるように、西脇は儲けるだけの難い印象を持たれがちですが、さあらず。昭和初期に建

設された西脇小学校の大規模な木造校舎は、地元の高志家の寄付で建てられたのです。それを鉄筋校舎に建て替えるとの神戸新聞の記事を見た時は体が震えました。専門家の慎重な調査の結果、耐震補強は可能との判断で、建設当時のままの威容を守ることができました。ところがいつの間にか堂々として格調高かった講堂がないのです！何とこのこと。あの講堂で、藤原義江や長門美保の演奏会もありました。当時のことは薄れましたが、藤原義江が「開いていた窓を閉めてください」と指摘されたのを、妙に今も覚えています。音響でした。

昭和四十一年に市民会館が建つと、劇団四季や文学座の公演を始め、音楽舞踊等多岐にわたる文化が開花しました。なかでも忘れられないのは、劇団四季の「ハムレット」。黒い板張りだけの舞台に、黒づくめの服を着た長身の平幹二朗のハムレットが一人。膨大な量のセリフを朗々と響かせたのです。自宅を売却してスタジオ・バリエウスを買った辻久子、知的で美しい蔵本真理のヴァイオリン等々。このように地元産業の隆盛と共に、西脇市は文化活動が盛んでした。そして音響の素晴らしいアピカホール。ウィーンフィルのコンサートマスター、ライナー・キュッヒルも来館の至福。長い年月の数えきれない名演奏の数々。さらに地元の芸術を志す人達への協力等。文化向上に尽くされる皆様、本当に有難うございます。

(戎町在住)

編集後記

西脇市は昔から文化の盛んな町であるというのは、皆さんもご存知と思います。地元出身でプロの奏者になって活躍されている方もたくさんおられ、アピカホールで演奏されます。また、市内の学校に行き子供たちを指導したり、いろんな施設で演奏したりして音楽を通じて、豊かな地域になるようにと活動されています。

今年はねずみ年ですね。「子」は「増える」、子孫繁栄の意味もあり、植物の種子が成長していくことを表しているようです。アピカホールで演奏を聴きたい人や舞台に立つ人が増えれば嬉しいです。今年も宜しくお願いします。編集委員一同。(green)

●本館ギャラリー

第18回企画展 アートの扉Ⅲ

「池田 慎一あしたの品々×日用品の詩学」展

12月15日(日)～2020年3月22日(日)

身のまわりにある何気ない日用品に大胆に刺繍を施す等、思いがけないかたちと空間を生み出す池田慎一の遊び心に満ちたポップな作品を一堂に紹介！



《「アートの扉Ⅲ 池田 慎一あしたの品々×日用品の詩学」展ポスター》

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)、高・大学生210円(160円)、
小・中学生110円(80円)
※()内20名以上団体割引料金
※障がい者割引有、ココロカード利用可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
年末年始(12月29日(日)～1月3日(金))

西脇市
岡之山美術館
TEL.0795-23-6223

●アトリエ個展シリーズ

個性豊かなアートシーンを展開している作家の個展シリーズ

VOL.6 ●「根岸絵理」展(染織)

12月17日(火)

～2020年1月13日(月・祝)

●講座受講生によるグループ展

美術館講座受講生が作家として発表するグループ展

VOL.1 ●「記憶への入口」展

児玉瑛子、小松原ケンスケ

1月15日(水)～2月2日(日)

VOL.2 ●「物語を紡ぐように・・・

画と織二人」展

岡井光代、フルタニミドリ

2月4日(火)～24日(月・祝)

VOL.3 ●「ここに・・・2020」展

清水智湖、廣田國子、村上雅代

2月26日(水)～3月15日(日)

※アトリエ入館無料

※各会期の最終日は午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

市民会館閉館事業

「三遊亭四楽 独演会」

西脇市民会館

TEL.0795-22-5715

休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

と き 3月29日(日)

午後2時開演(午後1時30分開場)

ところ 市民会館 大ホール

入場料 (全席指定)

S席 3,500円/A席 3,000円

※当日券は500円増し

年末年始休館日(12月29日(日)～1月3日(金))



<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/shiminkaikan>

アピカホール 催しガイド 1月～4月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)／年末年始12/29～1/3

月/日(曜日)	催 物 内 容	時 間	入 場 料 等	主 催 ・ 問 合 せ	特集記事
1/5(日)	新春 アピカ名画座 「風と共に去りぬ」	12:30～16:16 (休憩を含む)	1,000円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	
1/12(日)	令和2年 西脇市成人式	11:00～	関係者	西脇市教育委員会 青少年センター ☎0795-22-4000	
2/9(日)	第14回熱唱！カラオケ祭り！ 出演者募集中 1月末締切 参加料：フルコーラス7,000円・2コーラス6,000円(弁当代含む)	10:00～ 17:00	300円 (小学生以下無料) 弁当代1,500円※要予約	西脇ロイヤルホテル ☎0795-23-2000	
2/16(日)	第11回蓄音器で味わう名曲シリーズ ～クラシックの名曲の世界～	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
2/20(木)	※5月17日(日)開催 第145回しばざくらコンサート 兵庫県芸術文化センター開館15周年記念事業 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2020関連企画 「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート ～ええとこどり！ チケット発売日	9時 販売開始	全席指定 500円 会場 西脇市民会館 大ホール	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
2/29(土)	和楽器オーケストラあいおい 結成20周年記念コンサートin西脇	13:30開演 (12:45開場)	一般 3,000円 高校生以下 1,500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2・3
3/8(日)	アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ 8thコンサート	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
3/15(日)	サクソフォンリサイタル	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	遠藤幸枝 ☎080-9470-6540	
3/20(金祝)	2020春のカルチャーフェスティバル	13:00開演 (12:30開場)	500円 (駐車場代別途)	西脇市教育委員会 生涯学習課 ☎0795-22-5996	
3/28(土)	Apika Junior Strings 第8回コンサート	15:00開演 (14:45開場)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
3/29(日)	～市民会館閉館事業～ 「三遊亭円楽 独演会」	14:00開演 (13:30開場)	全席指定 S席 3,500円 A席 3,000円 ※当日は500円増し	市民企画委員会「0」 西脇市民会館 ☎0795-22-5715	P11
4/19(日)	Stella Apika (ステラ・アピカ) アンサンブル編 ～歌と弦とピアノで～	14:00開演 (13:30開場)	一般 1,000円 高校生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4・5

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



■交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナンタゴン：こんにちは
(エスベラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795) 23-9000 FAX(0795) 23-9031
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2019年12月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナンタゴン 検索 ホームページでもご覧いただけます。